



仙台市議会 市政活動報告

民主フォーラム仙台

仙台市議会議員 (太白区)

貞宗けんじ

令和2年第3回定例会では、さらなる新型コロナウイルス対策を図る補正予算案や条例案等が36件審議され、令和元年度決算の審査も行いました。私は一般質問に加え、決算等審査特別委員会で登壇し、仙台市に新たに開設される市政コールセンターに関する質疑と、年々深刻化するいじめ対策に関する質疑を行いました。質問することで、前に進んだ問題もあれば、依然として残る課題もありますが、今後も市民の皆様の声を市政に届けて参ります。ご意見等ありましたら裏面のお問い合わせ先よりお寄せください。

貞宗けんじ プロフィール

- 1986年5月生まれ
(34歳)
- 2019年仙台市議会
議員選挙当選(1期目)

仙台市議会にて登壇しました!

一般質問

その1 郡山折立線(大野田工区) の工事について



Q

貞宗:本工事においては架け替えのための仮橋が開通しているが、この仮橋を渡ったすぐに信号機の無い横断歩道がある。この横断歩道は大野田小学校の指定通学路になっていて毎日に交通量が増しているため、地域住民や学校から危険で不安との声が多く上がっている。以前から要望がある信号機設置は難航しているが、現状よりさらなる安全対策を講じるべき。

建設局長

所轄の警察署との協議を行いながら、ドライバーに対し注意を喚起するための看板の設置等をしてきた。さらなる安全対策として横断歩道の位置を仮橋から離すことをこれから検討していく。

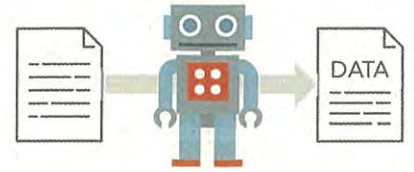
貞宗:現在の登下校時には地元町内会やこども会の方が交通指導を行っている。しかし、横断歩道を渡ろうとしてもスピードも落とさず止まらない等、交通ルールを守らない車も多々あり危険な思いをしている。本市主導で誘導員の確保や既に用地買収している土地を有効活用し、警察の取り締まりに協力するべき。

建設局長

誘導員の常駐については本市で確保が難しい。今後も引き続き交通の状況把握に努め、地域の方々や所轄警察署と連携しながら安全対策を講じていきたい。

一般質問 その2 保育所の入所選考のICT化について

OCRとは 光学文字認識の事で、手書き文字や活字を読み取りコンピュータが利用できるデジタルの文字コードに変換する技術のこと。AI-OCRはAIが学習することで認識精度の向上が実現できる。



Q **貞宗:**本市の保育所の入所選考の繁忙期には、休日出勤してまで多くの職員が一つ一つ手作業で申請書をシステムに入力している。他都市ではICTの活用が進んでおり、こうした業務を極めて短時間で完了できる仕組みがある。本市で今年度から他部署で導入しているAI-OCRを活用すれば他都市と同じことが実現できる。本市が有しているICT資産を単一の目的で留まることなく最大限活用するべきだ。

子供未来局長

保育所の入所選考業務におけるAI-OCRの導入は、効率化を図る上で有効な手法だと認識している。今後予定している「子ども・子育て支援制度管理システム」の再構築に併せて導入を進めてまいりたいと考えている。

一般質問 その3 子育て世代への各種制度の利用申請について



Q **貞宗:**郡市長の掲げる「切れ目のない子育て支援制度」について、年々充実していることは2児の父親として私も強く実感している。しかし、利用するサービスの申し込みのたびに区役所や市役所に行かなければいけないことはもはや時代遅れである。コロナ禍の現在、子どもを連れて来庁することは難しい場合もある。ICTを活用し、来庁しなくても各種支援制度を利用できるようにすることも新たな子育て世代へのサポートとなるがいかがか。

郡市長

妊娠中あるいは小さなお子さんを連れての外出に不安も大きい中で、従前に増して子育て分野における行政サービスのICT化というものが求められていると認識している。オンライン化による利便性が求められる子育て分野について、課題を整理して進めてまいる。また、開発中の子育て情報発信のためのスマートフォンアプリを最大限に活用し、子育てしやすいまちの実現に向け取り組んでいく。

お問い合わせ先

仙台市議会議員
貞宗けんじ事務所

〒982-0011 仙台市太白区長町3丁目8-32
TEL: 022-796-0015 FAX: 022-796-0016
MAIL: kenji.sadamune@gmail.com